

◆ 編集と発行—大館市役所
 ◆ 発行年月日—昭和43年4月1日
 ◆ 発行日—毎月1日

定価1部4円

昭和43年3月1日第3種郵便物認可

1日1円で 皆んなを守る

—4月1日から受付！—

大館市では、県内の市町村にさきかけて、不幸にして交通事故にみまわれた市民を救済するため、交通災害共済制度を実施することになりました。

この制度は、市民の皆さんの加入のもとに、1人1日1円(年額365円)を出しあって、交通事故にあった方をお見舞し、明るい市民生活をおくっていただくこと、するものです。

交通戦争といわれている今日、いつどこで、事故にあうかもしれません。万一の事故にそなえ、家族ぐるみで加入いたしましょう。

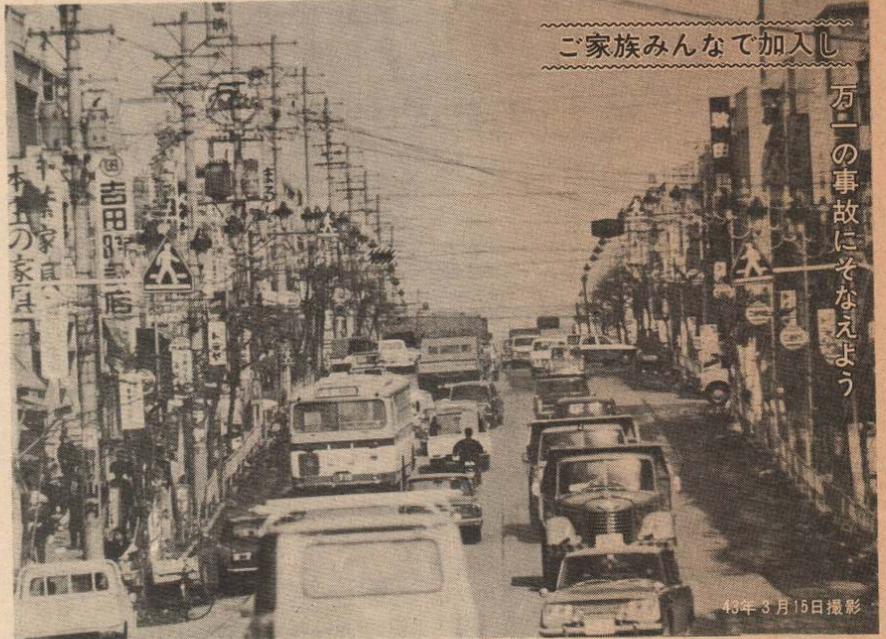
《掛金(年額)》

- 一般市民 365円
- 小中学生 300円
- 小学1年に入学する児童 市で負担

共済の見舞金

傷害の程度		見舞金
1等級	死亡した人	50万円
2等級	全治6ヵ月以上の傷害を受けた人	10万円
3等級	全治3ヵ月未満の傷害を受けた人	5万円
4等級	全治1ヵ月以上3ヵ月未満の傷害を受けた人	2万円
5等級	全治1週間以上1ヵ月未満の傷害を受けた人	5千円
6等級	全治1週間以下の傷害を受けた人	2千円

交通災害共済に加入しましょう



ご家族みんなで加入し

万一の事故にそなえよう

43年3月15日撮影

申込の方法は簡単

申込書に記入し、365円(小、中学生は300円、小学1年に入る児童は全額市で負担)をそえて申し込むだけです。

加入できる人

大館市民であれば、どなたでも加入できます。(外人登録をしている方でも加入できます)

対象になる交通事故

自動車、バイク、自転車、汽車、電車、飛行機、船、ケーブルカー、モノレールなどの乗物に乗車中、または運行中に起った事故が対象になります。(自殺や当人の重大な過失による事故は対象になりません)

共済の期間

43年4月1日から44年3月31日までの1年間でこの間は、いつでも加入できます。ただし、市外に転出したときは、資格がなくなります。

加入申込を受付している所

- | | |
|----------|---------------|
| 本庁の市民相談室 | 電話 代(2) 1212番 |
| 花矢支所 | “(花岡局) 141番 |
| 釈迦内出張所 | “(2) 3007番 |
| 長木出張所 | “(2) 0936番 |
| 上川沿出張所 | “(2) 0836番 |
| 下川沿出張所 | “(2) 0257番 |
| 真中出張所 | “(2) 1941番 |
| 二井田出張所 | “(2) 4571番 |
| 十二所出張所 | “(十二所局) 1番 |
| 矢立出張所 | “(花岡局) 8001番 |

大館市交通災害共済加入申込書

大館市長 石川芳男 殿

昭和 年 月 日

住所		大館市			町 丁目		番地 番号		方		住民票	有 無
加入者氏名		生年月日	性別	続柄	職業	請求人		氏名	住所	加入者続柄	No.	
	明大昭	年 月 日	男									
	大昭	年 月 日	女									
	明大昭	年 月 日	女									
	明大昭	年 月 日	女									
	明大昭	年 月 日	女									
	明大昭	年 月 日	女									

注 大館市内に住所を有していない方は申し込みできません。
 請求人の欄は加入者が不幸にして死亡したときの、受取人の氏名、住所を記入してください。

〔43年度市政の重点方針〕

- 1 交通安全対策と整備
- 2 社会環境施設の整備
- 3 産業の振興
- 4 建設事業の積極的推進
- 5 教育の振興
- 6 財産造成事業の推進

豊かな市民生活をめざして

新しい年に新しい仕事を

・大館市3月定例市議会は、さる3月12日に開かれ、43年度一般会計予算など、60議案を審議し、3月26日全議案を原案どおり可決して15日間にわたる日程を終えました。
 予算関係についてお伝えしますと、一般会計では16億5,640万1千円となり、特別会計、企業会計を含めると総額30億1,484万3千円という規模になります。
 ・今号では、一般会計を中心に、43年度は市民の福祉向上に向けてどんな仕事をするか、についてその施策の概要をお伝えし、市民の皆さんのご理解と協力を得たいと思います。

43年度一般会計予算

才入			才出		
款	本年度予算額	前年度との比較	款	本年度予算額	前年度との比較
1.市税	649,553	241,800	1.議会費	61,772	28,549
2.地方交付税	319,940	66,827	2.総務費	240,933	66,586
3.分担金及び負担金	8,107	1,675	3.民生費	276,035	107,464
4.使用料及び手数料	30,594	9,115	4.衛生費	140,199	41,095
5.国庫支出金	332,499	179,357	5.労働費	22,443	6,098
6.県支出金	103,150	88,997	6.農林水産業費	121,540	89,279
7.財産収入	53,345	41,763	7.商工費	42,874	▲8,748
8.寄附金	8,168	3,157	8.全宅費	334,762	182,200
9.繰入金	20,405	11,602	9.消防費	56,384	12,351
10.繰越金	1	0	10.教育費	263,358	91,531
11.諸収入	39,439	▲14,014	11.災害復旧費	15,096	6,922
12.市債	97,200	28,700	12.公債費	188,818	28,528
才入合計	1,656,401	658,989	13.貯蓄基金	37,606	5,642
			14.予備費	4,496	1,492
			才出合計	1,656,401	658,989

四十三年度の
財政事情



市長 石川芳男

43年度は、黒鉱開発に伴って鉱産税の増収が予想され、見とおしとしては明るいものがあります。しかし●規制の改正による住民税の減収。
 ●国庫支出金については、10%の増加にとどまる見込みであること。
 ●国家財政の引きしめによる影響。
 などが予想されるため、財源の確保については、決して予断をゆるさねない状況にあります。
 したがって本年度においては、消費的経費とくに、物件費について極力節減をはかり、建設事業等の投資的経費の増加に重点をおき、近代都市建設に一步一步近づいていきたいと思います。

今年はこのことをします

建設
 本年度は、建設事業を積極的に推進します。
 農業近代化の推進も、林業構造改善もその第1着手は道路の整備にかかっているため、とくに市道の整備を重点的にとりあげております。
 舗装関係では、片町線、駅迎内線、労災病院線、アセ石線に2,691万5千円、側溝改良工事に1,200万円など、道路新設改良費として総額6,233万5千円を投じます。
 橋の関係では、沼館橋、高館橋、曲田橋、旭沢2号橋などの補修、架替などに595万5千円を投じ、早期完成をめざします。
 都市計画関係では、大館駅東大館駅線の街路工事(延長726m、幅22m)を900万円。同線の橋梁工事(上部工、橋台一基)に6,000万8千円を計上し、交通の緩和をはかることにしました。
 一方、住宅関係では、住宅不足にかんがみ、本年度は第1種住宅12戸、第2種住宅28戸、第2種の2階建6戸を4,700万円を投じ、住宅不足に対処することになりました。

交通
 今年は激増している交通事故に対して、真げんに取り組みます。
 まず、1面であげた全市民の相互扶助による交通災害共済を積極的に推進しながら、交通道徳の意識向上につとめます。
 また、事故防止の一かんとして、大町に67万5千円を投じてガードレールを新設するほか、事故防止を市民に呼びかけるための告知板を作成し、交通安全の対策に万全を期すことになりました。

消防
 いぜんとして減少しない火災の発生に対処するため、今年度は御成町方面に415万円を投じて火災報知機、33基を新設します。
 防火貯水そうの新設は川口、葛原大森に、消防器具設置場の新設は、板沢、水沢、そして、ホース乾燥塔の新設は餅田、松木、本郷等に新設を計画しているほか、消防用の超短波無線機を購入するなどして、消防力の充実をはかっています。

教育
 本年度は、学校教育はもちろん、社会教育面にも力点を置いています。
 まず、施設の増改築としては城西小、雪沢小、三中の増築、三中の屋体、その他の学校の施設維持補修工事ともあわせて約2,671万円を計上したほか、城南小の2期工事分としては、5,136万5千円を計上し、同校の新築工事に拍車をかけます。
 そのほか、小学生の準要保護児童等に対する扶助費として、307万9千円、中学関係の扶助費として428万5千円、教科書や教材備品などの購入費として、小、中あわせて1,549万4千円を計上し学校教育の充実をはかります。
 さらに、社会教育関係では、十二所公民館の補強と真中公民館を増築するほか、市立図書館の図書購入に127万6千円、長根山シャントウの改修工事に50万円、市営球場のバックネット裏スタンド工事に50万を投じ市民の期待にそうすることになりました。

環境
 美しい公園のあるまち、そして、ごみやハエのいない住みよいまちをつくりあげるため、環境の整備を推進します。
 公園の整備としては、本年度は長根山に運動公園をつくるためその設計と測量を委託します。
 また、墓地公園をつくるためにも、その設計を委託し美しい環境づくりに第一歩をふみだします。
 その他、伝染病の予防や各種の子防疫種等の医薬材料として、477万7千円を投じ、市民の保健衛生面の向上もはかっています。
 一方、ごみの収集については、6月から収集の方法を民間に委託することができましたので、これによってごみの収集も全市内に行きわたることになり、ごみのない清潔なまちが実現されることになりました。

福祉
 みんなで明るい市民生活をおくっていただくため、子どもから老人にいたるまで幅広い福祉行政を推進します。
 児童福祉の向上をはかるため、今年度は児童会館を建設するとともに、市内の17カ所に季節保育所を開設することになりました。

農林
 農業の基幹となす、土地基盤整備事業として、今年度は下川治地区、岩本、清水川地区の土地改良整備にとりかかります。
 その他、高村ほか6地区のトラクター、防除機械などの購入の補助、国土調査法に基づく花矢地区の地積調査も行います。また病害虫防除事業として、二井田、片山の耕地整理地区に、本市でははじめての試みであるヘリコプターによる空中散布を実施することになりました。
 さらに、農業団体の育成強化の対策として、各種団体に対する助成、寺ノ沢林道の新設などを実施するなど、農林業の近代化に積極的に取り組むことになりました。

商工
 黒鉱開発にともなって、本市の産業、造も大きく発展しようとしています。この情勢に対処するため、大館市を中心とした総合都市計画の設計書を作成するため179万9千円を計上してあります。
 また、中小企業育成のための金融対策として、2,400万円を計上しました。
 さらに、明治100周年を記念し、黒鳳山の中復に大館市の大字を形どって火を入れる「大文字祭」を行ないます。これは、物故者の慰霊を兼ねて行なうもので、今年のお盆からはじめますが観光もかねた年中行事として毎年続けていきます。

あすに向けて
 財産の造成事業を推進するため、市有林の造成に712万6千円、財政調整基金に215万3千円を計上してあります。
 このほか、市庁舎の新築、総合福祉センター、産業会館、労働会館、と殺場等の建設を計画し、本年度はこの調査費を計上し、大都市にふさわしい施設の拡充と住みよい都市づくりに向う構想のもとに、この実現をはかっています。

昭和43年4月1日 (No.129)

災害復旧工事にも着手

42年度中に工事を発注する予定でありました市の「公共災害復旧工事」は、国の予算の関係で昨年は着手できませんでした。43年度においてこの工事が全額認定されることになりました。

工事は、雪どけ早々に着手し、おそくとも8月中には完成させるように進める予定ですが、この1年間、不安と不便にあけくれた関係市民の方々に深くおわびいたします。

災害工事に着手する所

工種	河川・路線名	箇所	工事内容
河川	洞食川	葛原字河原	延長26m 法覆積ブロック
河川	小茂内川	茂内字小茂内	延長左岸6m 右岸10m 法覆積ブロック
河川	八木橋川	本宮字川向	延長左岸199m 右岸203m 法覆積ブロック
河川	前田川	比内前田字中前田	延長43m 法覆積ブロック
河川	小茂内川	茂内字小茂内	延長44m 法覆積ブロック
道路	石淵線	雪沢字石淵	延長25m 法覆積ブロック
道路	葵沢線	十二所字葵沢	延長17m 法覆積ブロック
道路	山館53号線	山館字沢山	延長11m 法覆積ブロック
橋梁	龍谷線	雪沢、龍谷橋	橋長12m 巾1.8mの木橋
橋梁	大明神線	雪沢・大明神橋	橋長30mの中14m、巾2m木橋
橋梁	ニツ屋線	雪沢・ニツ屋橋	橋長30m巾3m 巾3mの鋼橋



窓口

実印はたいせつに

印鑑証明書は、あなたの財産を登記等によって守ったり、融資を受けるときや、連帯保証人になるときなどに、たいせつなものに使用されるものです。

最近では、印鑑証明書をもらいにくる人が多く、2月中に発行した印鑑証明は2,800通におよび、1日平均112通に達しています。

印鑑証明や印鑑登録は、本人がきて自署捺印するのがたてまえですが、病氣などで本人がこられず代理人に委任するときは、委任状(各窓口用紙があります)に、200円の収入印紙が必要です。

しかし、最近の傾向によると、代理人に委任してくる方が1日約60人ほどおられますが、この中約20人の方は、委任者と代理人の印を持ってこなかったり、印紙を忘れてきたりして、2度も足をばこぶことがあります。また、おらしく印鑑登録をするときは、市内に住む人の保証人が必要ですので、ご注意ください。

登録されている印鑑は、あなたの財産を左右するたいせなものですから、実印は必要以外には持ちださないよう、げんじゅうに保管しておきましょう。

害虫は春先に退治しましょう

ゴミの不仕末は
ハエ・ゴキブリの発生源



国民年金問答 年金はいつからもらえるか

(問) 51才になる商店の主ですが、国民年金保険料はいつまでかけて、いつからもらえるものですか—

(答) 満60才の誕生日の前月までかけて、65才から支給されます。申請によっては、60才から支給されます。

(問) 24才になる農家の主婦です。夫は年金に加入しなくても、70才になればただで老令年金がもらえるといっていますが、ほんとうでしょうか—

(答) いいえ、それは大変な間違いです。昭和36年4月1日に50才以下の人—明治44年4月2日以降に生れた人—は国民年金に加入しませんが、拠出年金はもちろん、福祉年金ももらえないことになります。

(問) 私は農家の次男で21才になります。らい年あたり会社に就職する予定なので、国民年金に入っても保険料のかけ捨てになると思ひ、いまは加入していませんが、それでも加入しなければなりませんか—

(答) あなたは、加入する義務がありますから加入しなければなりません。途中で会社へ就職し、その職場で厚生年金に加入した場合、それまでかけた国民年金の保険料は通算年金の対象になりますので、かけ捨てにはなりません。

(問) サラリーマンの妻です。結婚前に会社に就職し、厚生年金に加入していましたが、やめる時に厚生年金からの脱退一時金を受けていませんので国民年金に加入して私独自の年金を受けたいのですが—

(答) あなたの場合は、夫が社会保険をもっているとかわるので、強制加入ではなく任意加入になります。国民年金の加入期間と夫の年金の加入期間を合算して25年になると65才から、夫の年金に関係なく、あなた自身の年金が受けられます。

アメッコ市の伝説

猛吹雪がくるのは旧正の12日
鳳鳴高校教諭 佐々木寛先生

広報128号(3月1日発行)の1面に、大館市の風物詩「アメッコ市」について掲載したところ(小野忠太郎著「秋田の風物」を参照)鳳鳴高の佐々木寛一先生から、文中の誤りや表現方法の誤りについて指摘を受けましたので、投書という形できりあげ、皆さんの参考に資したいと思ひます。

なお、1面に記載したアメッコ市の伝説として
①「旧正の1月12日、山神が風邪除けの薬として飴を求めに里へおきてきて、そのよく日は山神の足をかくすため、必ず猛吹雪がやってくる—という伝説にちなんで②「飴をたべないと蛆になる」ということらしい」という記事でした。これに対して佐々木先生は

①について
山神を山人(やまびと)とすべきだ、何故なら両者は民俗学的にはっきり違うからです。

また、旧正の1月12日に吹ぶので、そのよく日ではありません。田代山に住む山人が11日から12日の早朝にかけて、山より降りて買物をし、12日の早朝に帰るので、その足跡をかくすために、12日には猛吹雪がくるといわれております。

②について
この説明文は理解しにくいのですが、私の調べたところによると「この日にアメを食べないと、ウジ虫になる。だから、この日に必ずアメを食べましょう」というご持を言い表わしたことだと承知しています。

以上のような指摘を受けましたので、訂正するとともに佐々木先生には深く感謝いたします。

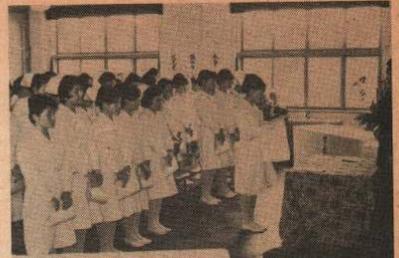
※今年で350年は380年の校正による誤りです訂正します。

看護学院の卒業式

市立総合病院の看護学院の卒業式が3月12日行なわれた。

聖職としての、技術、理論等を修得し、晴れの卒業を迎えた学生は20名—石川市長はじめ、峯山院長らの祝辞と激励を受け、数多くの思いで胸深く秘めながら、3年間の学舎に別れをつけた。

今後とも、病む人のため、生きようとする人のために、にりっぱに働いてくださるよう、願ひしたい。



集団就職列車が出発

中卒者の大きな夢と希望のをせた、集団就職列車が3月21、22日の2日大館駅から関東方面に向った今年、市内から集団就職した人は84人で、中には自分から進んで行った人、進学をあきらめ自立を夢みて行く人など、いろいろあったようです。

行く人、わが子をばなす親、プラットホームは悲しい空気につつまれるばかりであった。「大館っ子よ、根性をだしてガンバレ!!」



カメラ散歩

早春の鳳凰山

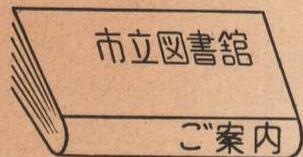
海ばつ、五二〇メートル、名実ともに大館市のシンボルと称せられてきた。ことしのお盆には、この山にいわゆる「大文字焼き」が行なわれることになった。
暗を色しる「大」の字を想像するにつけ、その壮観さは他に類のないものである。今年のお盆に期待してください。



告知板

不燃焼物の収集日

毎週第1・第3水曜日
(4月は、3日と17日です)
午前8時半ころまでに各収容場所に置いてください。
ごみについての問い合わせは清掃課へ
電話=(2)-2169



読書グループをつくろう!!

町内、職場、各種団体の5人以上で、読書グループをつくりますと、市立図書館の「貸出文庫」が利用できます。グループの登録は、代表者をきめ、グループ全員の名簿を提出してください。利用申込用紙はいつでも差しあげます。また、ご希望のグループには、「貸出文庫目録」を差しあげますからお申し込みください。(電話②5255)

貸出文庫の新着図書

(グループへ貸出すもの)

- | | |
|----------------|------|
| (書名) | (著者) |
| ●石狩平野 | 船山肇 |
| ●人生はこんなにたのしいのに | 江間章子 |
| ●好きな女の胸飾り | 舟橋聖一 |
| ●娘たちはいま | 曾野綾子 |
| ●あしたのDQ像 | 吉武輝子 |

歌会始めに

ご詠進を

昭和44年歌会始めのお題は「星」ときめられました。詠進の方法はつぎのとおりです。

こんどこそは、市民の間から入選者をだしたいものです。よいお歌を詠進されますよう、お祈りしています。

記

詠進の方法

- 1人1首とし 未発表の歌であること
- 詠進の用紙は、半紙1枚を用いた毛筆で自書のこと。(自分の詠進のほかに盲人等身体障害者でない他人の詠進を代筆すると、全部失格になります)
- 書式は、半紙を横に2つ折りにして、右半面にお題と歌、左半面に住所、氏名、生年月日、職業を書くこと。
- 氏名は本名を書き、職業は具体的に書いてください。

詠進の期間

9月1日～10月10日まで

詠進のあて先

「東京中央郵便局区内、宮内庁」とし封筒に「詠進歌」と書き添えること。
書式のひな型は総務課にあります。以上のごとで疑問がありましたら、直接宮内庁式部職にあてて問い合わせください。

今年度の予防接種と検診

実施予定表を毎戸に配付します

△定期予防接種は無料です

42年度まで実費をいただいていた種とう・ジフテリア・小児マヒ生ワクチン・腸パラチフス・百日せきジフテリア混合の接種は4月から無料になります。ただし、任意接種のインフルエンザと日本脳炎の接種は、実費をいただきます。

△胃と血圧検診に検診料を補助します

成人病予防対策の一かんとし、市が県の成人病予防協会に検診を依頼して、胃と血圧の検診を行ないます。

この検診には、胃に450円、血圧に700円の検査料がかかりますが、このうち満50才以上の受診者の方々へ、胃の検診について200円、血圧については300円を市で補助します。

△レントゲン車による検診は1石2鳥です

こどもも各町内をレントゲン車が巡回して、結核の集団検診を行ないます。この検診によって、結核のほか、肺ガン、心臓病、動脈瘤などの発見も数あるそうですので、この無料検診を一家そろって受診してください。

△年間の実施予定表を全世帯に配付します

予防接種と乳児検診、胃および血圧検診の予定一覧表を、各町内の行政協力員を通じて全世帯に配付します。

そのため、いままで行なってきた「個人あての通知」はいたしませんので、予定表によってお忘れなくおいでください。

なお、予定を変更する場合は、あらかじめ、市の広報紙でお知らせしますので、よく注意して見てください。

〔種痘接種のご案内〕

1, 対象者

- 昭和42年7月1日～42年12月31日までの出生者(同以前の出生者で、まだ接種をしていない人も含む)
- 今春、小学校に入学する児童で昨秋接種しなかった者

2, 料 金 — 無 料

3, 接種を受けないほうがよい人

熱のある人・心臓・腎臓・脚気・糖尿病、病後衰弱者、アレルギー体質、けいけん体質の人・まん延性皮膚病で種痘により障害をきたす恐れのある人・他の予防接種を受けたあと1週間たっていない人

4, 注意すること

- 接種当日と、そのよく日は激しい運動や入浴はひかえること
- 接種部位は清潔に保つこと。

日 程 表

実施地区	実施月日		実施場所	時 間
	接種日	検診日		
上川沿地区	4月15日	4月22日	上川沿公民館	午後2.00～2.20
二井田地区			二井田公民館	午後2.40～3.00
十二所地区	4月16日	4月23日	十二所出張所	午後2.00～3.00
矢立地区			矢立診療所	午後1.30～2.30
板子石、上袋町、沼館、松木、獅子ヶ森を除く釈迦内地区	4月17日	4月24日	釈迦内公民館	午後1.30～2.00
長木地区			長木公民館	午後2.30～3.00
片山を除く下川沿地区	4月18日	4月25日	下川沿公民館	午後1.30～2.00
真中地区			真中公民館	午後2.30～3.00
板子石、上袋町、沼館、松木、獅子ヶ森、片山を含む旧市内全域	4月19日	4月26日	市民体育館	午後1.30～3.00
花岡地区			花岡鉱業所病院	午後1.30～3.00

4 月 から

執務時間が変わりました

市役所の執務時間は、4月から平常にもどり、つぎのようになりましたので、お知らせします。

平日 8時30分～17時
土曜日 8時30分～12時30分

市立総合病院、支所、各出張所の執務時間もこのようになっています。

皆さんの声を

お寄せください

広報紙を親しみやすくするため、皆さんのご意見やご要望をとり入れ、りっぱなものをお送りしたいと思います。

お気付の点や、町内の話題など係までお寄せください。

送り先 市内中城20
大館市役所総務課

国民健康保険

1, 新しい保険証を交付します

いままで使われてきた保険証は、3月31日で有効期限が切れて使えなくなりました。

このため、4月1日から向う2年間使用される新しい保険証を、各町内の行政協力員を通じて加入世帯に交付するようをお願いしてありますから、まだ交付をうけていない方は協力員の方におたずねのうえ、交付を受けてください。

◎住所を変えられた方で、まだその届をすましていない方には交付できませんので、至急市民課(花矢支所の方は支所)へおいでのうえ、新しい保険証の交付を受けてください。

◎古い保険証をもっていると、急なときなど間違いのものになりますから、行政協力員の方へお返しください。

◎新しい保険証の交付をうけたときは、記入の内容をよく確かめ、間違いがあるときはお届けください。

2, 育児手当を支給します

4月1日から、国民健康保険に加入している方が出産した場合、出生ごの栄養補給給付として、1,800円の育児手当が支給されます。

この育児手当金の支給によって、国保加入者への給付はつぎのようになります

助産費———2,000円

葬祭費———2,000円

育児手当金——1,800円

給付金の請求は保険証を持参し、本庁市民課、花矢支所、十二所出張所に申してください。

選管からの

お知らせ

満20才の誕生日を迎えた人、および他市町村から転入した人は、必ず選挙人名簿の登録申し出をしましょう。

●申し出は本人または世帯主で、印鑑を持参する必要があります。

●申し出は次の場所で受付しています。

●市役所本庁、市民課窓口(4番)
●花矢支所市民課窓口
●十二所出張所

●3月2日以降の登録申出者は、9月登録の該当者になります。

開局95年記念

簡易保険の新規加入を

大館郵便局の保険課では、明治100年と、大館郵便局開局95年を記念して簡易保険の新規加入運動をすすめています。

簡易保険は、生命保険の役割をはたしながら、積み立てられた資本を、政府が運用して社会資本の充実のため投資したり、市町村に融資して、私たちの生活環境に役立っている政府直営の保険です。

保険課では、いま各家庭を訪問し、新規加入をおすすめしておりますが、訪問した際はよろしくご協力くださるよう、お願いいたします(大館郵便局保険課)